

医療事故等防止対策委員会の報告

誤った検査結果に基づき医療材料を選択し手術が実施された事案が発生しました。

病院長は山形大学医学部附属病院医療事故等防止対策委員会を開催し、審議した結果、検査結果の確認手順の不備が重なったことに起因していると判定しました。

山形大学医学部附属病院はご本人、ご家族へ説明、謝罪するとともに、本事例の発生についてホームページに公表することといたしました。

今後、確認手順の見直し等を行い、再発防止の徹底をはかります。

平成 28 年 5 月 25 日

山形大学医学部附属病院長 根本 建二